

北地域後援会は我孫子1~4・久寺家・台田・つくし野・並木・根戸・布施のエリア



しらかば北

発行責任者
井上文夫

2025年

希望ある年にしよう



1月4日年頭の挨拶と政策を話す船橋まさる議員

我孫子市議会議員 船橋 優

明けましておめでとうござい
ます。旧年中は大変お世話にな
りました。有り難うございまし
た。今年も又、皆さまの要求を
取り上げてその実現のために頑
張りますので、どうぞよろしくお願い
させていただきます。

さて昨年は、正月早々の能登
大地震や羽田空港での飛行機衝
突事故が始まり、能登では追い
打ちをかけるかのように夏の大
雨による大災害が続きました。
能登の人たちにとっては本当に
つらい一年だったと思います。
しかし復興は一向に進んでいま
せん。政府はいったい何をして
いるのでしょうか。

10月の総選挙では、自民党は裏
金問題で大きく後退して、自公
政権は過半数を割り込みました。

その大きな役割を果たしたの
が日本共産党と「しんぶん赤旗」
でしたが、残念ながら日本共産
党は議席を減らしてしまいまし
た。裏金問題はまだ終わってい
ませんし、物価高などで国民の
生活は苦しい状況が続いていま
す。

自公過半数割れという、新し
い政治情勢を国民のための政治
に確実に向かわせるために、今
年の参院選では日本共産党の大
きな躍進を勝ち取りたいと思
いますので、皆さまのご支援をよ
ろしくお願い致します。

嬉しいニュースとしては、日
本被団協の「ノーベル平和賞受
賞」がありました。長崎出身の
私としては本当に嬉しい限りで
す。核廃絶まで見届けたいと思
います。また、地球の温暖化が
深刻です。「地球も生き物」で
す。人間がいじめているから、
そのしっぺ返しで日本や世界各
地で大災害が起きているように
感じます。もっと自然を大切に
していかなければと思います。
毎日家の外に遊びにくるすずめ
を見て、癒やされています。

最後になりましたが、今年一
年の皆さまのご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。

市政報告と新春の集い

12月市議会の報告と、
新しい年の抱負など懇談
したいと思います。

1月22日(水) 14時~
北近隣センター

つくし野館

第2、3会議室

参加費 500円

(茶菓の用意あり)

お知照ください。

日本共産党 我孫子北後援会
我孫子北支部

皆さんの声をお聞かせください

我孫子北 後援会長
井上文夫

平和や暮らしを守
る政治を実現するためには、日本
共産党の前進がどうしても必要で
す。今年も日本共産党へのご支援
とご協力をどうぞよろしくお願
い致します。

明けましておめでとうござ
います。いつも「しらかば北」
のご愛読、誠に有
り難うございます。
今年もどうぞよ
ろしくお願いいた
します。

北地域後援会と
しましては、皆さ
んがお住まいの地
域での困り事や改
善要望などを、積
極的に取り上げて
いきたいと思っておりますの
で、是非とも声をお聞かせ下
さい。



まさる議員と力を合わせて、凸凹
の改善を実現することができま
した。

引き続き、懸案の台田2、3丁
目の信号機設置の実現や我孫子4
丁目の治水対策の改善などに、皆
さんと力を合わせて
取り組んで行きたい
と思います。その他
改善して欲しいこと
がありましたら、是非
お聞かせください。

花火

ロシアがウクライナ侵攻を
始めて3年となり、両国の
死者は30万人に及ぶともい
われる。イスラエルがパレ
スチナ、ガザ地区の殺戮も4万人
超の死者と報道され、目を覆うほ
かりである▼「戦争・なぜ殺し合
うのか」NHKスペシャルで23年
6月放送のテーマである。歴史上
記録に残る戦争や紛争は1万回以
上、総死者1億5千万人にもなる。

地球上で戦争が行われていなかっ
た期間は算算でもわずか6年くら
いしかない。人間はなぜこれほど
戦争に取りつかれたような生き物
になってしまったのか。同種族間
で殺し合いをするのは、チンパン
ジーと人間だけだという▼ルソー
は「文明以前の自然状態における
人類は善良で無垢の精神を持ち、
争いのない生活をしてきた。私有
財産の発生が、あらゆる争いを生
んだのだ」と考えた。国として領
土の拡大・奪い合いに、端を弄し
た戦争。宗教・貧困からの紛争。
戦争は人類の歴史の一部ともい
う▼紀元前13世紀古代エジプトと軍
事大国ヒッタイトが争った時、世
界初といわれる平和条約が結ばれ
た。「互いの領土を侵略しない」
「両国間の永遠の平和」「両国の
神々による保証」(ウィキペディア)
▼。永遠の平和を保証するのは、
神でなく人間であらねばならぬと
思う。世界で今起きている戦争・
紛争の全ての終結を願うのみであ
る。(江)

ソウルを旅して

渡辺 誠二

1

昨年暮れに韓国ソウルを旅行しました。一人旅です。

旅行前に日本との関わりを学んできました。布佐の竹内神社に日露戦争の戦勝を祝う英文の碑があります。当時布佐の名士の名前が碑にあります。国中がロシアに勝利したことに熱狂していました。120年前の日清・日露戦争、主戦場は朝鮮・中国東北部で、朝鮮を日本が確保する侵略戦争だったのです。今回は加藤圭夫さんが監修し一橋大学社会学部の学生が書いた「大学生が推す 深堀りソウルガイド」(大月書店)を参考にソウルを旅しました。

ソウルは日本が支配していた時代は「京城」(けいじょう)と呼ばれました。グルメやKポップで有名ですが、日本と深い歴史があります。観光客で賑わう明洞(ミョンドン)にホテルをとり市内観光しました。ネットで「京城」の戦前地図を見ると明洞は明治町、本町1丁目などと表示され、日本人街だったことが分かります。

我孫子は朝鮮と少なからぬ関わりがあります。1914(大正3)年新婚の柳宗悦が叔父の

嘉納治五郎のすすめで我孫子に引っ越してきました。その後志賀直哉、武者小路実篤が我孫子に来て、白樺派の交流が我孫子で始まりました。駅南口に写真があります。

そして、柳が引っ越して来て間もない頃、朝鮮から来客がありました。浅川伯教(のりたか)です。柳は浅川から贈られた朝鮮陶磁器の美に感動します。これを契機に朝鮮の人々に深い関心を示します。柳は1919年3月1日の

独立運動に深い理解と連帯を表明し、我孫子で「朝鮮人を想う」、「朝鮮の友に贈る書」を執筆しました。

12月3日の尹錫悦大統領の非常戒厳宣言直後だったので妻からは夜は外に出ないでと注意を受けましたが、街なか

は平穏でした。到着した翌日、明洞からほど近い「国恥の道」を歩きました。日本が植民地支配していた1905年、日本は統監府を設置しました。2015年その統監官邸跡に「男爵林権助君像」と文字が逆さまに

された銅像の台座跡が建てられました。台座跡の裏面に「逆さまに立てて恥辱の戒めとする」と書かれています。林権助は当時朝鮮公使で、韓国を植民地化するうえで大きな役割を果たした人物です。「国恥」とは、韓国が受けたはずかしめ。国の恥という意味です。

この「国恥の道」を歩くと京城神社址、乃木神社址など案内板が出てきます。かつてこの道周辺に総督府庁舎、神社、東本願寺、憲兵司令部などの機関がありました。

(続く)

逆さに立てられた林権助像



吉田千恵子さんの作品

初詣で賑わう北星神社



北星神社は国道6号線の柏市との境目(台田4丁目)にあり、根戸城主相馬氏の創建といわれる。境内は普段は殆ど人影がないが、元日の初詣は参拝客が列をなして賑わい、赤い袴の巫女さんがテントの中でお守りや御朱印・破魔矢などを扱っていた。

(江)

富山稔さんに聞く (1)

写真集『世界のワイルドフラワー』



つくし野在住の写真家・富山稔さんに写真集『世界のワイルドフラワー』について話を聞きました。写真集はご自身が企画したツアーによる成果を2冊の「世界のワイルドフラワー」として集めたものだという。写真集に収録されている世界各地の野生の花は美しい写真集であると同時に花の図鑑となっている。紹介されている花すべてに学術的な解説が付けられている。そういう特徴を持った写真集である。250ページの写真集、どのページを開けても驚くような鮮やかな花の姿が目飛び込んでくる。しかも日本では見られない野生の花の美しさがあふれている。(竹) 続く

新春三句 頼生

初日の出

皆が見ている
希望の陽

ノーベル平和賞

世界を被う
初日の出

冬至座

仰ぎて我は
地球に住み